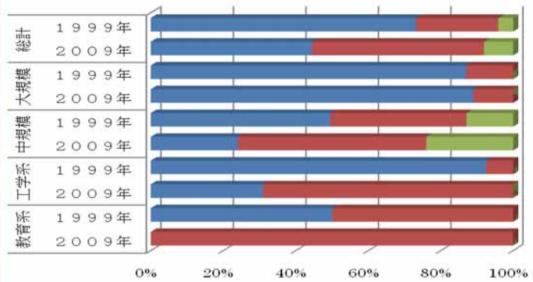


## 校費と 外部資金

## 1人当たりの校費の変化



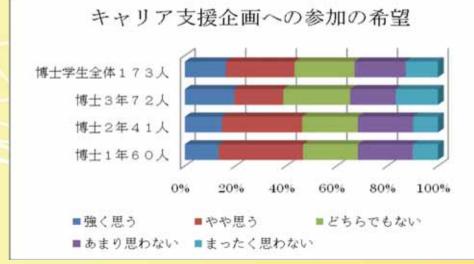
■100万以上 ■50万以上100万未満 ■20万以上50万未満

		1.0										
L			科研費						科研費以外			
			基盤 C	基盤 B	基盤 S, A	若手 B	若手 S, A	萌芽	その 他	公的 資金	産学 連携	その 他
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	全体 70組織	1件以上	64	38	21	40	10	20	21	21	16	11
		総数	372	157	57	185	15	65	101	92	58	17
	大規模 19組織	1件以上	19	17	16	15	8	14	9	11	10	7
		総数	176	111	46	114	13	54	75	51	27	11
	中規模 24組織	1件以上	24	8	0	12	0	1	4	3	1	2
		総数	118	12	0	24	0	1	5	3	1	2
	工学系 20組織	1件以上	17	10	4	11	1	4	6	5	4	2
		総数	53	27	6	35	1	9	15	22	24	4
	教育系 5組織	1件以上	3	1	0	1	0	0	0	0	0	0
		総数	12	1	0	1	0	0	0	0	0	0
	その他 2組織	1件以上	1	2	1	1	1	1	2	2	1	0
		総数	13	6	5	11	1	1	6	16	6	0

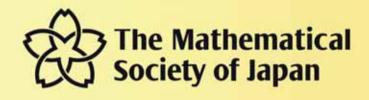


## 他分野との企画への参加意欲キャリア支援





- 「企業等との交流の機会を作るなどのキャリア支援の必要」については、ほぼ80%の修士の院生は、必要としている。
- このようなキャリア支援については、47%の院生は企業、31%の院生は大学が行うべきであると述べている
- 「企業等との交流の機会を作るなどのキャリア支援への参加の希望」については、ほぼ43%の博士の大学院生は、希望している。
  このようなキャリア支援については、23%の院生は企業、20%
  - は、23%の院生は企業、20% の院生は大学が行うべきである と述べている



## 修士・博士終了後の進路の見通し

